

委書式2

委員会開催報告用紙

平成27年12月3日

協会事務局宛

日本リハビリテーション病院・施設協会
研修委員会（事務部会）

委員長 梅津 祐一

報告者 白石 浩隆

下記の如く委員会（部会）を開催しましたので報告します。

委員会開催日：平成27年11月27日15時00分～17時00分まで

開催場所：AP品川アネックス

食事（有、無）

出席委員名：白石（小倉リハビリテーション病院）
内田委員（近森リハビリテーション病院）、
武居部会員（霞ヶ関南病院）
下林部会員（西宮協立リハビリテーション病院）、山崎部会員（みゆき会）

欠席：那須部会員（博愛会病院）、山崎部会員（みゆき会）

議事内容

- 挨拶（梅津委員長メッセージ）
 - リハ・ケア研究大会神戸2015での事務系のシンポジウムを受けて、事務系の研修会が活性化されるよう検討をお願いしたい。
- リハ・ケア研究大会神戸2015でのシンポジウムについて
 - 事務系シンポジウムを初めて開催したが、事前PRの検討が必要であった。
 - 大会後に近隣事務長より教えて欲しかったという意見を頂いた。
 - 今後の研修会のあり方に繋げていきたい。
- 27年度事務職研修会について
 - 今年度は事務職初任者研修を企画していく（計3回を予定）
 - 第1回九州地区（小倉リハ病院、2/25～26）、第2回関東地区（霞ヶ関南病院、日時未定）、第3回関西・中四国地区（場所、日時未定）
 - 内容は別紙企画書参照
- 事務職研修会の体系化に向けて
 - 他団体の資格コースを参照に当協会での事務職研修の体系化を検討していく。
 - 事務職部会の部員で内容『組織、経営、法規、人事、理念等』に優先順位付けをしていく。
 - 幅広く受講者を募集していくためにも、看護、リハのマネジャー等も参加可能な研修を検討していく
 - 協会内での講師育成、データ収集等を見据えて事務長名簿の作成を検討していく
- その他
 - .

3 役会・理事会での審議希望内容

事務局メールアドレス： info@rehakyoh.jp